

取材案内

令和6年1月23日

京都市産業観光局



担当：中央卸売市場第一市場
電話：075-312-6564

令和5年度「食品開発プロジェクト」秋学期成果発表会の実施

京都市と同志社女子大学は、令和2年度に「食」を通じた地域活性化と人材育成に関する包括連携協定を締結し、中央市場の活性化や市場流通商品の消費拡大等に取り組んでいます。

これに基づき実施する同大学のカリキュラム「食品開発プロジェクト」(※)には、中央市場の卸売業者である京都青果合同株式会社のグループ会社 株式会社ローヤル及び株式会社デルタインターナショナルが参画し、学生とチームを組んで、学生ならではの発想を盛り込んだ新商品の開発や小売店舗での開発商品の販売などに取り組んできました。

この度、本年度の取組成果等を総括する同プロジェクトの秋学期成果発表会が行われますので、是非取材ください。

1 日時

令和6年1月31日(水) 午後3時～4時40分(予定)

2 場所

同志社女子大学今出川キャンパス楽真館1階 ラーニング・コモンズ イベントエリア

3 パートナー企業(発表順)

(1) 丸大食品株式会社チーム<大学独自連携>

テーマ：女子大生が食べたいハンバーグ-コラボ商品の開発

(2) 株式会社ローヤルチーム<京都市中央市場連携>

テーマ：バナナのマーケティング活動と商品開発

(3) 株式会社デルタインターナショナルチーム<京都市中央市場連携>

テーマ：SDGs と京都らしさを軸にしたディップ・シリーズの開発

※ 「食品開発プロジェクト」

食物科学専攻の専門性を活かしたプロジェクト科目であり、食品関連企業等の現場で学び、課題解決をめざすプログラム。食物を商材とした流通・販売に必要な要因を探り、消費拡大につながる新商品やサービスの開発を行う。